

(1) 社会福祉法人 愛和会概況について

(令和5年3月31日現在)

主たる事務所の所在地		鹿児島県薩摩川内市永利町字山神迫 4311 番地 5					
名 称		社会福祉法人 愛和会 (電話)0996-27-1110					
代 表 者		氏 名	就任年月日	年齢	住 所	職 業	
		田中憲夫	平成7年7月27日	86	薩摩川内市平佐町2138	会社役員	
設立認可年月日		平成7年7月21日	設立登記年月日	平成7年7月27日			
社 会 福 祉 事 業	第1種	種類及び名称	事業開始年月日	定 員	事 業 の 概 要	職員配置	
		特別養護老人ホーム 幸せの里 (介護老人福祉施設)	平成8年12月1日	60名	現在59名入所(男9名 女50名) 要介護5…17名 28.8% 最高齢 〃 4…37名 62.7% (102歳) 〃 3…5名 8.4% 平均年齢 要介護度4.2 89.98歳	職員 22名 非常勤 12名 パート 7名 宿直員 3名 計 44名	
		特別養護老人ホーム 幸せの里 エコ型 (介護老人福祉施設)	平成26年4月1日	40名	現在39名入所(男7名 女32名) 要介護5…7名 17.9% 最高齢 〃 4…27名 69.2% (101歳) 〃 3…5名 12.8% 平均年齢 要介護度4.0 91.02歳	職員 21名 非常勤 6名 パート 6名 計 33名	
	第2種	軽費老人ホーム ケアハウス すこやかハイツ	平成9年1月6日	30名	現在26名入居 (男7名、女19名内ご夫婦1組) (最高齢者102歳、平均年齢88.1歳) 入所内訳 薩摩川内市24名 県下他市町村1名、県外1名	職員 4名 非常勤 2名 パート 0名 計 6名	
		老人デイサービス センター 幸せの里 (通所介護)	平成9年2月12日	通所 34名	○登録者実数 82名 ○登録者年間延人員 7,368名 ○利用者年間延人員 5,726名 (参加率80.2%) ○1日平均利用者数 19.9人	職員 6名 非常勤 1名 パート 6名 計 13名	
		在宅介護支援セン ター 幸せの里	平成9年2月1日		○電話相談 … 85件(73件) ○来所相談 … 27件(18件) ○実態調査 … 193件(202件) ○DASC調査 … 12件(113件)	職員 1名 計 1名	
	公益 事業	老人短期入所施設 幸せの里 (短期入所生活介護)	平成9年2月1日	6名	年間利用者実績 238名 (平均0.652人/日) (昨年実績301名平均0.8人/日)	職員 54名 非常勤 21名 パート 19名 計 94名	
		居宅介護支援事業所	平成11年10月18日		ケアプラン作成(年間)300件 (昨年実績313件)	宿直員 3名 計 97名	

令和4年度 実績報告書(特別養護老人ホーム幸せの里及びユニット型)

社会福祉法人 愛和会

項目	内容
施設名	特別養護老人ホーム 幸せの里 及び 幸せの里 ユニット型
所在地	薩摩川内市永利町 4311-5
開設年月日	平成8年12月1日
入所者定数・現数	定数 100名 現在入所者数 98名 (3月31日現在)
事業実績	法人関係 ・理事会・評議員会及び監事監査 ・内部経理監査 ・自衛消防訓練(2回)
	大行事 花見(4月) 夕涼み会(打上げ花火)(9月)
	その他行事 ・クリスマス忘年会(12月) ・節分・豆まき(2月) ・焼き芋会、ドライブ
	職員研修 ・県外研修(1回・1名)オンライン研修 ・県内研修・県老協・県経協(8回・8名)オンライン研修 ・地区老協(3回・3名)オンライン・アンケート形式 ・介護職員等によるたん吸引等の実施のための研修 2名 ・会議(処遇会議、給食会議、事故対策会議、衛生・感染症・身体拘束・防災委員会) ・施設内研修会(毎月定めたテーマに基づき勉強会実施) ・新入職員教育実践セミナー(該当なし)
	各種受入 ・実習及び研修会 介護等体験、川内看護専門学校 鹿児島純心女子大学他 ・ボランティア 新型コロナ感染防止のため受入なし
	要介護分布 1.男 16名, 女 82名 最高齢者 102歳 平均年齢 90.5歳 要介護 5 …24名 24.4% [要介護度平均 4.1] 要介護 4 …64名 65.30% 要介護 3 …10名 10.2% 計 98名

まとめ

従来型:年間利用延べ人数 20,983名、1月あたり57.4名、95%の稼働率
 ユニット型:年間利用延べ人数 14,199名、1月あたり38.9名、97%の稼働率
 特養全体で年間利用延べ人数 35,182名、1月あたり96.3名、96%の稼働率
 (目標稼働率98%未達成)

新型コロナウイルス感染対策のため面会制限を行った時期もあつたが、一時期を除き積極的に面会を実現し、それを施設のアピールポイントとした。

令和4年度 実績報告書

(ケアハウス すこやかハイツ)

社会福祉法人 愛和会

事業実績

① 行事 誕生会（6月、9月、12月、3月）

② 職員研修 鹿児島県軽費老人ホーム連絡協議会職種別研修会
（新型コロナウイルス感染対策により全て中止）

③ 運営状況

定員30名に対し、入居6名、退去4名、利用延べ人数、昨年同様301名、平均25名、83%の入居率となる。最終的に夫婦部屋3室4床の空床。定員30名に対し26名在籍にて年度末をむかえる。

④ 利用者内訳 男性7名 女性19名（計26名）

※最長入居は平成20年2月入居の女性2名、15年2ヵ月（平均入居期間4年8ヵ月）

⑤ 平均年齢88歳（67歳男性が最年少、102歳女性が最高齢）

⑥ 収入階層区分

収入150万円以下	17名	自己負担額8万2千円(うち県補助金額約5万2千円)
収入170万から180万円	1名	自己負担額8万8千円(うち県補助金額約4万3千円)
収入180万から190万円	1名	自己負担額9万4千円(うち県補助金額約4万0千円)
収入190万から200万円	1名	自己負担額9万7千円(うち県補助金額約3万7千円)
収入200万から210万円	1名	自己負担額10万2千円(うち県補助金額3万2千円)
収入210万から220万円	2名	自己負担額10万7千円(うち県補助金額2万7千円)
収入220万から230万円	1名	自己負担額11万2千円(うち県補助金額2万2千円)
収入230万から240万円	1名	自己負担額11万7千円(うち県補助金額1万7千円)
収入250万から260万円	1名	自己負担額12万0千円(うち県補助額5,000円)

まとめ

稼働率90パーセントの目標達成に苦慮している。有料老人ホームより低額でも同等以上の生活を維持できる環境設定に加え、明確な有効性を確立できなければ選ばれる施設とはなり得ない。(コロナ禍でも家族が自由に入出入りできることは最大のアピールポイントであった) 経営的には空調設備の入れ替え、修理の多発だけに収まらず物価高騰による水光熱費の上昇が大きかった。稼働率をあげ、地道に経費削減をはかりながら変化する利用者ニーズを把握し、それに見合ったサービス提供を都度見直していくことで顧客満足度の充足につとめる。

令和4年度 在宅サービス事業実績報告書（デイサービスセンター）

項目	内 容									
事業名	通所介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業									
事業目的	在宅の虚弱の高齢者等に対し、通所により各種のサービスを提供することによって高齢者の生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な軽減を図る。									
開設日	平成9年2月12日									
地区	薩摩川内市									
職員数	相談員2名 介護職員8名 看護職員2名									
事業実績	登録者実数	R2	99名	参加率	R2	78.4%	売上高	R2	48,422,000円	
		R3	82名		R3	80.2%		R3	43,061,000円	
		R4	82名		R4	77.7%		R4	39,148,000円	
							複数利用	週2	31人	
	登録年間延人員	R2	8,446名	日平均利用者数	R2	23人		週3	12人	
		R3	7,622名		R3	21人		週4	1人	
		R4	7,368名		R4	19.9人		週5	1人	
	利用年間延人員	R2	6,623名	月平均開催数	R2	24日				
		R3	6,115名		R3	24.2日				
	R4	5,726名		R4	23.9日					
<ul style="list-style-type: none"> ・年間287日稼働（日、祭日、お盆：8月14、15日年末年始：12/29～1/3日休業） ・本年臨時休業：積雪のため1日+職員コロナ感染により3日間 										
職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ○県老人福祉施設協議会テーマ別研修会 ○薩摩川内市通所介護事業所連絡協議会研修会（生活相談員、看護職員） ○施設内研修 									
まとめ	<p>コロナ感染を不安視する利用控えの影響もさることながら、リハ機能、介護者の就労時間の変化に伴う提供時間の不足、利用者ニーズに応じた提供メニューの不備を利用者数低迷の要因と考え、利用者とその家族が求めるサービス内容を精査し内容の改善をはかることが急務である。一方で新規利用者の開拓、ケアハウス入居者の利用推進を強化しプラス要因とする。コロナ感染症の5類移行に伴い利用増加への期待は大きいですが、依然、感染を懸念し利用を控える高齢者の動向改善は容易ではなく売上伸長には時間を要する。</p>									

令和4年度 在宅サービス事業実績報告書(支援センター)

社会福祉法人 愛和会

項目	内 容
事業名	在宅介護支援センター事業, 居宅介護支援事業
事業目的	1.総合相談及び情報提供(地域包括支援センターのブランチ) 2.その他相談及び70歳到達者の実態把握調査 3.高齢者基本台帳の整備(ネットワークシステムの入力) 4.介護予防プラン策定および定期訪問 5.保健福祉サービスの利用支援・代行申請 6.その他関係機関との連携 7.苦情受付 8.圏域担当者会議・地域ケア会議・処遇困難ケース検討会の参加 9.民生委員・健やか支援アドバイザー等との連携 10.地域活動の開発・育成
所在地	薩摩川内市永利町 4311 番地 5 特別養護老人ホーム幸せの里 内
開設日	平成9年2月1日
地区	永利・平佐東
職員数	主任ケアマネージャー 1名 ソーシャルワーカー 1名(兼務)
利用料	薩摩川内市からの委託料にて活動、利用者負担なし
事業実績	活動状況 ・電話相談 … 85件 (73件) ※()内は昨年実績 ・来所相談 … 27件 (18件) ・実態調査 … 193件 (202件) ・DASC調査 … 12件 (113件) (本年度より市より依頼のあったケースのみ限定)
	職員研修 ○健やか支援アドバイザー研修会(主催:薩摩川内市社会福祉協議会) ○介護保険サービス提供事業者連絡会 ○地域包括・在宅介護支援センタースクラム会議(年3回開催) ○在宅介護支援センター職員介護予防教室実施研修会及び意見交換会 ○地域包括支援センター・在宅介護支援センター連絡会 ○ブランチ会議(年2回)
まとめ	1.月1回開催の圏域担当者会議にてハイリスク者をピックアップし、早期対応に努める。 2.介護保険・医療保険(後期高齢者医療制度)制度上、必要に応じた対応を実施。地域資源の広報に努める。(給食サービス,緊急通報装置,各申請代行等) 3.高齢者虐待(ネグレクト等)の被害者に対して,地域包括や市と連携し,早期対応に努める。 4.高齢者に対する詐欺事件等が,未然に防げるよう,声かけや訪問を行う。 5.地域の行事等にも参加(祭り等)し,広報に努める。 6.「成年後見制度利用促進」の広報に努める。 7.月1回の民・児協の定例会に参加し,情報収集や情報交換を行う。 8.市に認知症高齢者等の見守り SOS ネットワーク体制が構築され,事前に登録してある情報により,行方不明の未然防止と徘徊発生時の早期発見・保護につなぐことができる。 9.お茶の間トーク(座談会)[コロナ禍で今年度は中止]